

## 「ジュニア育成基金」

令和5年度のお礼と令和6年度に向けてのお願い

福井県バドミントン協会の組織の一つに、「ジュニア育成基金」があります。別掲の趣旨のもとに、福井県バドミントン協会のジュニア層の育成を援助するために募金活動をおこない、その寄付されたお金を小学生・中学生の強化費や大会参加への補助金としております。令和5年度も3月末までに、132の個人・団体の方々から46万4千円のご好意をいただき、深く感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

令和5年度はコロナも落ち着き、多くの大会が開催されるようになりました。ジュニアの選手達は全国大会上位入賞を目指し一生懸命試合に臨んでいます。8月には勝山ジオアリーナで第54回全国中学校大会の開催が決まっており、中学生の強化も進めております。

また、3月末に行われた全国高校選抜大会では福井工業大学附属福井高等学校の山田琉碧選手が男子シングルスで優勝、松田仁衣菜選手、相磯美心選手はダブルスで3位となりました。この3人はジュニアナショナルU19代表に昨年に引き続き選ばれ今後の活躍が期待されます。

県協会といたしましても今後もジュニア選手の育成に取り組んでいきたいと思っております。令和6年度も「ジュニア育成基金」に対する一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年4月

福井県バドミントン協会ジュニア育成基金